

教育目標 つよく やさしく たくましく 心豊かで実践力のある子どもの育成

学校運営の基底方針

私たちは、公教育の立場に立ち、日本国憲法、教育基本法、学校教育法及び学習指導要領等に基づき、本市教育委員会の方針（「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」、「北九州市学力・体力向上アクションプラン」、「指導の重点」）に則るとともに、本校の子どもや地域の実態に即して調和と統一のある学校運営を進め、保護者や地域の期待や信頼に応える学校の具現化を目指します。

職員の使命

私たちは、互恵的共存社会を作り上げる「自立と共生」の姿勢をもった、よりよい社会の形成者の育成を図るため、本校の教育目標を設定し、その実現を図ります。

職員の任務

- 私たちは、教育的愛情をもって子ども一人一人を捉え、鍛えて、認めて、伸ばします。
- 私たちは、子どもたちに人と共に生きる喜びを実感させます。
- 私たちは、研修に励み、子どもたちに社会の一員としての在り方の範を示します。

今年度の重点

(1) 子どもの社会性育成のための重点的指導事項

- ① 礼を尊ぶ < 挨拶 >
- ② 時間を守る < 時を守る >
- ③ 自律性 < きまりを守る >
- ④ 場を清める < しずかちゃん掃除 >

(2) 子どもの「体・徳・知」育成のための重点的指導事項

つよい子どもを育てる 【体：健やかな体の育成】

- ⑤ 体力向上 < 体力アップ（5分間走、外遊び奨励、主題研究の推進） >

やさしい子どもを育てる 【徳：豊かな心の育成】

- ⑥ いじめ防止 < なかよし（楽しい学級、異年齢集団活動、特別支援教育） >
- ⑦ 情操・落ち着き < たくさん読書 >

たくましい子どもを育てる 【知：確かな学力の育成】

- ⑧ 学習態度 < 座る姿勢・学習規律 >
- ⑨ 学習理解（学力向上） < 丁寧なノート >
- ⑩ 基礎学力の定着（学力向上） < 我が学び（自学、音読・漢字・計算） >

(3) 教育的環境整備に関する重点事項

- a 安全な施設・設備を整備し、整理整頓され教育効果のある環境をつくる
- b 学校評価により、教育水準の維持向上を図る
- c 保護者と共に、望ましい生活習慣・学習習慣の確立に努める
- d スクールヘルパーや地域との連携により、教育活動の充実を図る
- e ワークライフバランスを図り、元気で共働的な教職員集団であり続ける

中期運営目標

今と将来を生き生きと生きてゆくことのできる、「自立と共生」の姿勢を育てていくために、社会の一員として身につけておくべき規範意識や自己コントロール力等の社会性の成長を促進する。

根拠

- 東日本大震災から得た教訓は絆社会の重要性である。そこで現代の子どもたちに特に必要な資質は互恵的共存社会を作り上げる「自立と共生」の力であると考えます。
- 本校の子ども達の課題を探ると「我、人と共によりよく生きる」という視点からの社会性の弱さが浮き彫りとなってくる。社会性の育成を学校が中心となって推進していく必要があると考えます。

□ 心身ともに健康で安全に過ごすことのできる習慣を身につけ、生涯にわたって運動やスポーツに親しみようとする子どもを育てる。

□ 運動を好んだり競技に熱中したりする子どもが多いが、運動能力や意欲に格差がある。将来にわたる健康で明るい生活実現のために生涯体育の基盤づくりが必要である。

○ 生命を大切にし、自他の違いやよさを認め合う、豊かな心をもった社会力のある子どもを育てる。

○ 人間関係上のトラブルが多い。「真・善・美」を感じとる情懷及び、生命や人の気持ちを大切にすることの育成が必要である。
自分達のよりよい生活づくりを進んで行い、自他のよさを認め合う資質が必要である。

◇ 基礎的・基本的な内容を確実に習得し、意欲的に学習に取り組む子どもを育てる。

◇ C.R.T検査及び全国学力・学習状況調査の結果は、国語科、算数科ともに全国平均値以下であり、学力向上が課題である。

社会の信頼に応える学校であるために、安全で教育効果のある施設設備の整備を図る。
教育的情熱に溢れた教職員と外部関係者との連携によって、よりよい教育を実践する。

開校以来、50年にわたって、保護者・地域・外部機関の理解と協力が得られて現在に至っている。その支えのおかげで、学校教育が順調に遂行できている。
今後、さらに多くの方々に信頼される学校であること、及び期待に応えうる教職員であることが必要である。

大原小のみんなが
すてきな人になるための誓い

あ 挨拶 ①

な なかよし ⑥

た 体力アップ ⑤

と 時を守る ②

わ 我が学び ⑩

た たくさん読書 ⑦

し しずかちゃん掃除 ④

す 座る姿勢 ⑧

て 丁寧なノート ⑨

き きまりを守る ③